

2011年1月31日 フジサンケイビジネスアイ掲載



「今年の飛躍が期待される浜松の企業」

——アイジーコンサルティング——

住宅建築後の維持管理システムで攻勢

住宅リフォームやメンテナンスなどを手がけるアイジーコンサルティング（社長・井上剛一氏、浜松市中区、☎053・473・8230）が提供している住宅建築後の維持管理システム「アフター管理サポートサービス」が好評だ。ビルダー（住宅メーカーなど）と提携して、完成後の戸建て住宅の定期点検を代行するもので、すでに静岡県や愛知県などのビルダー約40社と契約、今春から首都圏での提携先開拓にも乗り出す。

検査は、①顧客へのヒヤリング②外周点検③床下点検④内部点検⑤簡易メンテナンスを中心に、2年半ごとに実施。結果をビルダーに専用のウェブ上でフィードバックする。

定期点検に加えて、状況に応じてメンテナンス工事や緊急対応なども行う。国土交通省

の2009年度と10年度の「長期優良住宅先導的モデル事業」に採択されており、そのアフターメンテナンスのモデルをサービスに盛り込んだ。

「住宅瑕疵担保履行法」や「長期優良住宅普及促進法」の制定により、建築後のビルダーへの責任が重要となる中、「人的理由などで、定期点検を行う専門部署をもつことが難しい中堅クラスのビルダーをサポートする」（佐藤吉文常務）。住宅を購入した顧客にとっても、メンテナンスの時期や費用の目安が事前に分かり、劣化の早期発見による予防措置を講じるのに効果的だ。

現在、静岡県と愛知県、神奈川県などのビルダーと提携してサービスを提供しているが、「東京の会社からも引き合いがきている」（同）。このため、4月に都内に営業所を設置し、東京を含めて千葉県や埼玉県での営業を強化していく方針だ。

【維持管理システム】

